

京丹後市誕生の軌跡

Tracing the journey to the birth of Kyotango City

平成16年4月、京丹後市誕生

新市建設計画の将来像を「ひと みず みどり 歴史と文化が織りなす交流のまち」として、京丹後市は平成16年4月1日に誕生しました。

旧6町で法定合併協議会を設置したのが平成14年4月、その後、16回の協議会と73回の小委員会を開催しました。そして、新市建設計画を含めた922項目の協定項目の最終確認、平成15年8月11日の合併協定調印を経て、京丹後市の誕

生に至りました。また、合併調印式からちょうど1年後になる平成16年8月11日には、合併記念式典を開催し、新市の誕生を祝いました。

京丹後市は人口65,578人、世帯数20,495世帯、面積501.84km²(平成12年国勢調査)、平成の大合併では府内で最初の事例となりました。



A new beginning for Kyotango City in April 2004

With a picture of the future defined in terms of a "city of interactions joining people, water, nature, history, and culture together," as outlined in the New City Establishment Plan, Kyotango City was inaugurated on April 1, 2004. In April 2002, a statutory merger conference was set up for the six (now former) towns in question. Subsequently, sixteen conferences and seventy-three subcommittee meetings were held. After a final check was undertaken of the 922 agreement points included in the New City Establishment Plan, the merger agreement was signed on August 11, 2003, and a merger commemoration ceremony was held one year later on August 11, 2004.

合併の年表

- 平成13年
 - 6月11日
 - ・「市町村合併問題研究会」を開催 (丹後・与謝10町長)
- 7月6日
 - ・「丹後6町合併問題研究会」を開催
- 7月27日
 - ・「丹後地域行政改革推進会議」を設置 (丹後1市10町) (峰山地域分科会、宮津・与謝地域分科会)
- 10月12日
 - ・「峰山地域分科会」で、平成14年4月に法定合併協議会設置に向けて取り組むことを確認
- 12月8日
 - ・「市町村合併をともに考える全園リレーシンポジウム2001 in 京都」を峰山町で開催 (京都府丹後文化会館)
- 平成14年
 - 2月4日
 - ・丹後6町が京都府の「合併重点支援地域」に指定される
 - 2月28日～3月22日
 - ・「峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町法定合併協議会設置議案」が各町議会に順次提出され議決
 - 4月1日
 - ・合併協議会を設置。合併協議会事務局開設 (峰山町堺)
 - 4月17日
 - ・第1回合併協議会を開催
- 平成15年
 - 8月11日
 - ・「新しまちづくりフォーラム」を開催 (京都府丹後文化会館)
 - 8月24日
 - ・「新しまちづくりフォーラム」を開催 (京都府丹後文化会館)
 - 11月22日
 - ・合併の方式 対等合併
 - 11月22日
 - ・合併の期日 平成16年3月1日 (後に平成16年4月1日となる)
 - 12月24日
 - ・新事務所の位置 峰山町役場の位置を確認
 - 12月24日
 - ・新市の名称「京丹後市」を合併協議会で確認
 - 7月31日
 - ・合併協定全項目と合併を是とすることを合併協議会で確認
 - 8月11日
 - ・合併協定調印式を挙行
 - 9月18日
 - ・各町議会で廃置分合議案を議決 京都府へ申請
 - 10月10日
 - ・府議会議決 総務省へ届出
 - 11月4日
 - ・総務大臣 告示
- 平成16年
 - 4月1日
 - ・「京丹後市」発足

明治・昭和の合併当時は・・・

At the time of earlier mergers during the Meiji and Showa periods....

峰山

明治の大合併

明治22年(1889年)の町村制施行によって、吉原・不断・上・織元などの15町が合併し、「峰山町」が誕生。また、吉原村・五箇村・長善村・新山村・丹波村の5村が設置されました。



昭和30年代 金刀比羅商店街

昭和の大合併

昭和30年1月1日、峰山町・吉原村・五箇村・新山村・丹波村の合併で新しく峰山町が成立しました。また、翌31年9月30日には長善村字長岡を編入合併。当時は役場のほかに、五箇出張所を設置していました。

平成12年

人口：13,564人
面積：67.45km²

大宮

明治の大合併

明治22年(1889年)の町村制施行当時は、長善村・大野村・常吉村・三重村・周枳村・河辺村・五十河村の7村が成立していました。やがて明治25年(1892年)に、大野村が奥大野村と口大野村に分村しました。



昭和34年 府警音楽隊

昭和の大合併

昭和26年4月1日、中郡南部6村(口大野村・奥大野村・常吉村・三重村・周枳村・河辺村)の合併により、大宮町が誕生しました。さらに、昭和31年には、五十河村・善王寺地区を編入合併しました。

平成12年

人口：10,805人
面積：68.93km²

網野

明治の大合併

明治22年(1889年)の町村制施行当時は、網野村・浅茂川村・島津村・郷村・木津村・浜詰村の6村が成立していました。明治33年(1900年)の網野村の町制施行を経て、明治37年(1904年)4月1日に、網野村と浅茂川村が合併し網野町が設置されました。



昭和30年代 小浜海水浴場

昭和の大合併

昭和25年4月1日、網野町・島津村・郷村・木津村・浜詰村の1町4村が合併し、新しく網野町が誕生しました。

平成12年

人口：16,056人
面積：75.07km²

丹後

明治の大合併

明治22年(1889年)の町村制施行では、間人村・徳光村・八木村・竹野村・上宇川村・下宇川村の6村が設置されました。大正10年(1921年)に間人村が町制施行した後、大正14年(1925年)に八木村と徳光村が合併し、豊栄村が設置されました。



昭和37年 丹後半島一周観光バス路線開通

昭和の大合併

昭和30年2月1日に、間人町・豊栄村・竹野村・上宇川村・下宇川村の1町4村が合併し、丹後町が発足しました。

平成12年

人口：7,164人
面積：64.96km²

弥栄

明治の大合併

明治22年(1889年)の町村制施行によって、吉野村・溝谷村・深田村・鳥取村・野間村の5村が設置されました。



昭和30年代 和田野保育所

昭和の大合併

昭和8年に野間村を除く4村が合併して弥栄村となりました。やがて昭和30年3月1日、弥栄村と野間村との合併により弥栄町が誕生しました。

平成12年

人口：6,132人
面積：80.38km²

久美浜

明治の大合併

明治22年(1889年)の町村制施行で、久美浜村・久美谷村・川上村・海部村・上佐濃村・下佐濃村・田村・神野村・湊村の9村が設置され、また、明治27年(1894年)の町制施行で、久美浜村は久美浜町と改称されました。



昭和30年代 湊大橋

昭和の大合併

昭和30年1月1日、久美浜町・川上村・海部村・田村・神野村・湊村の1町5村が合併し、昭和33年5月3日に佐濃村を編入して、新しく久美浜町が誕生しました。

平成12年

人口：11,857人
面積：145.04km²